

学 位 論 文 要 旨

氏 名 細川 里瑛

論 文 名

日本の女子中学生におけるソーシャルメディアが体型不満に与える影響

学位論文要旨

摂食障害は精神疾患の中でも死亡率が高く、予後が悪い疾患の一つである。摂食障害は慢性例も多く、その早期発見と予防が重要である。今まで、自身の体型への強い不満感(体型不満)は摂食障害の発症に先行して存在するリスク因子として知られてきた。また、ソーシャルメディアの利用は、体型不満と関連することが知られている。そのため、摂食障害の発症を予防する観点から、本研究では、ソーシャルメディア、特に痩せを推奨する内容のメディアの利用が、思春期女子の体型不満に及ぼす影響について検討することを目的とした。

方法としては、2020年9月1日～10日、12歳から15歳の東温市内の公立中学校に在籍する日本人女子中学生447名を対象に、質問票調査を実施した。事前に東温市教育委員会の協力を得て、各学校で学級担任から質問票と同意書・説明文書が対象児童に配布された。各児童は上記書類を自宅に記入した。書類は、後日学級担任を介して回収された。調査項目は、体型質問票、摂食態度検査票、エジンバラ過食症調査票、児童用うつ病自己評価尺度、フェイスシートにてソーシャルメディアの利用状況やその他体型不満にまつわる因子として課外活動の有無や余暇時間の過ごし方等であった。また、参加同意が取れた対象児童の同年6月の健康測定時の身長・体重を養護教諭より聴取し、BMIを算出した。回収率は、36.9%(165名)であり、同意書の不備や支援級に在籍中の生徒を除外した最終対象者は161名であった。対象者は、体型質問票のカットオフスコア(80点)に基づいて、体型不満の有無により2群に分類された。統計解析においては、連続変数はShapiro-Wilk検定により正規性を確認後、t検定またはMann-WhitneyのU検定を実施、カテゴリー変数においては、 χ^2 検定またはFisherの直接検定による2群間比較を行った。最終的には、体型不満の有無を従属変数、その他調査項目を独立変数とし、多重ロジスティック回帰を行い、オッズ比を求めた。尚、本研究は愛媛大学医学部附属病院倫理審査委員会により承認されている(受付番号：2002006)。

結果として、年齢や家族構成などの背景データにおいては、両群間で差は認めなかった。体型不満を有している群では、有さない群よりも BMI が有意に高かった($p < 0.001$)。また、摂食態度検査票、エジンバラ過食症調査票、児童用うつ病自己評価尺度など各質問票の平均点も体型不満を有する群で、有意に高い結果を認めた。ソーシャルメディアの利用率においては、体型不満を有する群で有意に高かった($p = 0.032$)。対象をソーシャルメディア利用者のみでさらに解析を加えたところ、痩身を推奨するソーシャルメディアアカウントのフォロー率が、体型不満を有する群で有意に高かった($p = 0.05$)。多重ロジスティック回帰において、BMI(adjusted OR = 1.22、95%CI: 1.02-1.45)、エジンバラ過食症調査票症状尺度(adjusted OR = 1.55、95%CI: 1.30-1.85)、放課後の運動活動(adjusted OR = 0.31、95%CI: 0.11-0.87)が体型不満と関連する項目として残り、中でも痩身を推奨するソーシャルメディアをアカウントのフォローしているという点は、最も高いオッズ比を認めた(adjusted OR = 3.82、95%CI : 1.05-13.89)。

本研究では、日本の思春期女子における体型不満の関連因子について調査した。ソーシャルメディアアカウントが女子中学生の体型不満に及ぼす影響に焦点を当てた研究は、日本では今回が初めてであり、体型不満を増加させるリスク因子について新しい知見に繋がる結果だと思われる。海外では、外見に注目した画像ベースのソーシャルメディアが体型不満を悪化させることは過去にも報告されている。また、女性の痩身願望は、周囲の仲間の影響を受けることも知られている。ソーシャルメディアはその構造上、自身のアカウントから痩身への興味を持つ集団と気軽に、そして際限なく繋がりを持ってしてしまうため、より体型不満の悪化を促しやすいのではないかと考えられた。

本研究の限界点としては、横断研究であり、体型不満とソーシャルメディアアカウントの時間的な関係性を明らかにするためには、今後縦断調査も追加して実施していく必要がある。また、今回は主に自己式質問票を利用しており、客観的なデータが不足している点も情報バイアスの一因となる可能性があり、今後の改善が望まれる点である。

キーワード (3~5)	体型不満 ソーシャルメディアアカウント 摂食障害
-------------	--------------------------------